

園だより わあーい わあーい

平成31年3月1日号
社会福祉法人敬愛信の会 上山あい保育園
発行責任者：園長 會田 以久子

1年間のご協力 ご支援 ありがとうございます

今年は春の訪れも早く、園庭のクロッカスやチューリップの芽が伸び始めています。

玄関前には井上元園長先生からご寄贈いただいた素晴らしいお雛様と共に、子ども達手作りの可愛いおひな様もにっこりしています。待ち遠しい進級・進学に胸を膨らませながら一日一日を大事に過ごしています。

2月に行われたクラスの懇談会では嬉しいお話が沢山出されました。一部を紹介します。

「私が妹を怒っていると自分が妹を諭してくれて『ママ、こういうふうに優しく言うといいんだよ』と教えられた。先生のかかわりを真似ているんだろうと感じた。」
「畑で野菜を育てた様子をいろいろと話してくれた。家でも自分から気づいて花に水をかけてくれる。命の大切さを学んだんだと感じる。」
「保育園での出来事だけでなく、自分が感じたことも話してくれるようになり、成長を感じた。」

心も体も目を見張るほどに成長し、できることもたくさん増えた子ども達。おうちの皆様と一緒にその感動を味わえたことが、私達職員にとっては大きな喜びです。

節分 「豆まき」



「鬼が来るから保育園に行きたくない」という子もいましたが、勇気を出してみんなで鬼退治をしました。「泣き虫鬼、ぐずぐず鬼、おこりんぼ鬼、鬼は外！」大きな声が響きました。給食は恵方巻、おやつには福豆をいただきました。「節分」のお話も聞いて、先生方の劇やブラックパネルシアターも楽しみました。



きらきらコンサートできれいな歌声を披露

雪上運動会

雪が少ないため遊戯室での運動会となりましたが、縦割りグループで力を合わせてがんばりました。今回は、かき組が優勝。

動くおもちゃもプレゼント。



3月の行事予定



- 1日(金) ひなまつり 安全点検 着替え袋・内ズック持ち帰り日
- 4日(月) 身体測定 (3・4・5歳児) 支援センター休み(～4/7) 集金袋配布
- 5日(火) 身体測定 (0・1・2歳児) 集金①
- 6日(水) 誕生会 集金②
- 7日(木) かもしかクラブ修了式
- 13日(水) 災害訓練
- 15日(金) お別れ会 きらきら組リクエストメニュー おさがりボックス設置
- 18日(月) 土曜保育申し込み用紙配布
- 19日(火) お彼岸ぼたもち(おやつ)
- 22日(金) 修了式 お弁当の日
- 25日(月) 土曜保育申し込み締め切り日
- 29日(金) 終業式・離任式 布団・着替え袋持ち帰り日

平成31年度 入園式 4月2日(火) 10時～10時半

出席は新入園児とその保護者の方です。進級児は通常保育(お弁当の日)になります。
新わくわく組と新きらきら組は式に出席し、歌で新入園児を歓迎します。

雪中田植えて豊作祈願



畑の真ん中に雪の田んぼを作り、稲わらと豆がらで作った稲を植え、「来年も豊作になりますように」とお願いをしました。畑の活動は、きらきらさんからわくわくさんが引き継いで、みんなを引っ張って頑張ります。

「命をいただく」ということ

もりもり組では、毎年この時期に魚の解体を見て、クッキングして味わうという行事を行っています。金子調理師が「ぶり」を下ろす様子を息を飲むようにしてじっと見入っていました。後で「お魚さんも人間とおなじく赤い血がでていた」と話してくれた女の子。ぶりの照り焼きのクッキングも経験しました。出来上がりに歓声を上げ、「命」をありがとうございました。



非認知能力と愛着関係③ 「思いやり」

「思いやり」とは、「相手の立場に立って考え、相手の気持ちをくむ心」です。「相手の気持ちをくむ」には、相手の気持ちを感じとり、また感じとったことを実感できる体験が必要です。つまり、「かなしい」「さびしい」「うれしい」「たのしい」といった気持ちが相手と通じ合ったと感じる体験です。言い換えれば、相手と気持ちを共有する体験です。「そんな難しいこと0・1・2歳児には無理」と思いがちですが、そうではありません。むしろ0・1・2歳児期に思いやりの基盤が形成されます。

では、思いやりの基盤とはどんなことでしょうか。それは、人とつながる心地よい体験です。その体験は、ありのままの自分を受け止めてもらっているという実感(安定した愛着)につながり、そして、他者を受け止めることにつながっていきます。他者を受け止めるということは、非認知能力の一つである「仲間と協力して取り組む姿勢」につながる力であり、言い換えれば「思いやり」なのです。



わくわく組では、「言われたり、してもらったりして嬉しかったこと」をハートのカードに集めて掲示しています。あたたかい心と笑顔が広がっています。